

●東日本大震災に関するパネルの一例

東日本太平洋沿岸 巨大津波襲来。

国測史上最大の津波が沿岸地域を襲った。

東北地方も襲撃を受けた津波。全長500km、幅約100kmの太平洋沿岸に巨大津波が押し寄せた。沿岸部は最大14m以上に達し、津波の高さは高層ビルに匹敵する高さにも達した。津波の襲撃により、津波の高さは高層ビルに匹敵する高さにも達した。津波の高さは高層ビルに匹敵する高さにも達した。津波の高さは高層ビルに匹敵する高さにも達した。

津波の高さ		津波の長さ	
宮古湾 (津波高)	11.1m	宮古湾 (津波長)	11.1km
三陸沖 (津波高)	10.4m	三陸沖 (津波長)	10.4km
相模湾 (津波高)	7.7m	相模湾 (津波長)	7.7km
三陸沖 (津波高)	11.1m	三陸沖 (津波長)	11.1km

橋桁流出、道路崩壊。

国道45号など、沿岸部の道路が寸断された。

巨大津波と巨大地震は、道路に大きな被害をもたらした。特に青森県から岩手県、宮城県にかけて三陸沿岸部を貫く国道45号は、道路の崩壊や路陥、橋桁も流出するなど各所で寸断された。また、宮城県から福島県にかけて東北に走る国道1号なども道路崩壊などにより寸断された。内陸部でも各地の道路などが各所で寸断され、太平洋沿岸部を走る道路が通行不能になり、被災中交通を妨げる多くの被害者が発生した。

「命の道」として機能。

子どもたちが難を逃れた、釜石山田道路。

大津波からの津波により、釜石市の釜石小中学校、釜石東中学校の児童、生徒が、釜石市の山田地区に避難した。山田地区は、釜石市の山田地区に避難した。山田地区は、釜石市の山田地区に避難した。山田地区は、釜石市の山田地区に避難した。

●津波被災物の一例



小型標識「距離標」



規制標識「駐車禁止」



視線誘導標



道路照明灯(灯具)